

草の根・人間の安全保障無償資金協力案件 署名式

於：大使公邸 / 2018年2月8日

「アハルツィヘ地区6村灌漑設備整備計画」

2018年2月8日、大使公邸にて「アハルツィヘ地区6村灌漑設備整備計画」の署名式が行われ、上原大使と同案件の被供与団体代表であるギア・ノディア (Mr. Gia Nodia) 平和・民主主義・発展のためのコーカサス研究所代表との間で贈与契約書への署名がなされました。アハルツィヘ地区6村において、現在使用されていない配水管のうち欠損している2箇所(長さ2035メートル及び385メートル)を灌漑用に補完し、1箇所(長さ1000メートル)及び各農地への配水管を新設することにより、農業環境の改善及び収入向上に寄与します。

日本国政府による支援額は9,810,680円となります。



事業実施地



草の根・人間の安全保障無償資金協力案件 署名式

於：大使公邸 / 2018年2月8日

「メスティア地区障害者社会福祉施設建設計画」

2018年2月8日、大使公邸にて「メスティア地区障害者社会福祉施設建設計画」の署名式が行われ、上原大使と同案件の被供与団体代表であるナナ・ロマゼ (Ms.Nana Lomadze) 「共に真の改革を」代表との間で贈与契約書への署名がなされました。山間部に位置するメスティア地区において、障害者福祉施設2棟(合計340㎡:各種セラピー用の部屋4部屋、宿泊可能な部屋4部屋、台所兼食堂、事務室、職員室、物置、トイレ4基)を建設することにより、同地域に住む障害者が政府の提供する特別支援サービスを受ける環境を整える。

日本国政府による支援額は9,489,810円となります。



事業実施地



草の根・人間の安全保障無償資金協力案件 署名式

於：大使公邸 / 2018年2月8日

「シダ・カルトリ及びサメグレロ=ゼモ・スヴァネティ地方における ERW(爆発性戦争残存物)除去計画」

2018年2月8日、大使公邸にて「シダ・カルトリ及びサメグレロ=ゼモ・スヴァネティ地方におけるERW(爆発性戦争残存物)除去計画」の署名式が行われ、上原大使と同案件の被供与団体代表であるイラクリ・チタナヴァ(Mr.Irakli Chitanava)「ヘイロートラスト」代表との間で贈与契約書への署名がなされました。シダ・カルトリ地方及びサメグレロ=ゼモ・スヴァネティ地方のERW(爆発性戦争残存物)が除去され、結果同地方住民3,440人(ドヴァニ村の住民763人、ゼヴェラ村の住民1,141人及びアナクリアの住民1,536人)の安全が確保されます。日本国政府による支援額は44,000,000円となります。



事業実施地

